

DIA 橋梁用伸縮継手装置 FREE ダイヤフリージョイント JOINT

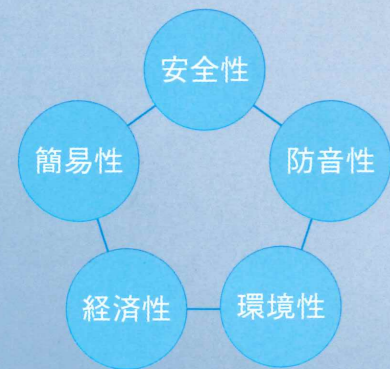


NIHON KYORYO KOGYO CO.,LTD
日本橋梁工業株式会社

「つなぎ続ける」という自信

～ジョイント専門メーカーとして培った長年の経験と、数々の実績、そして技術力～

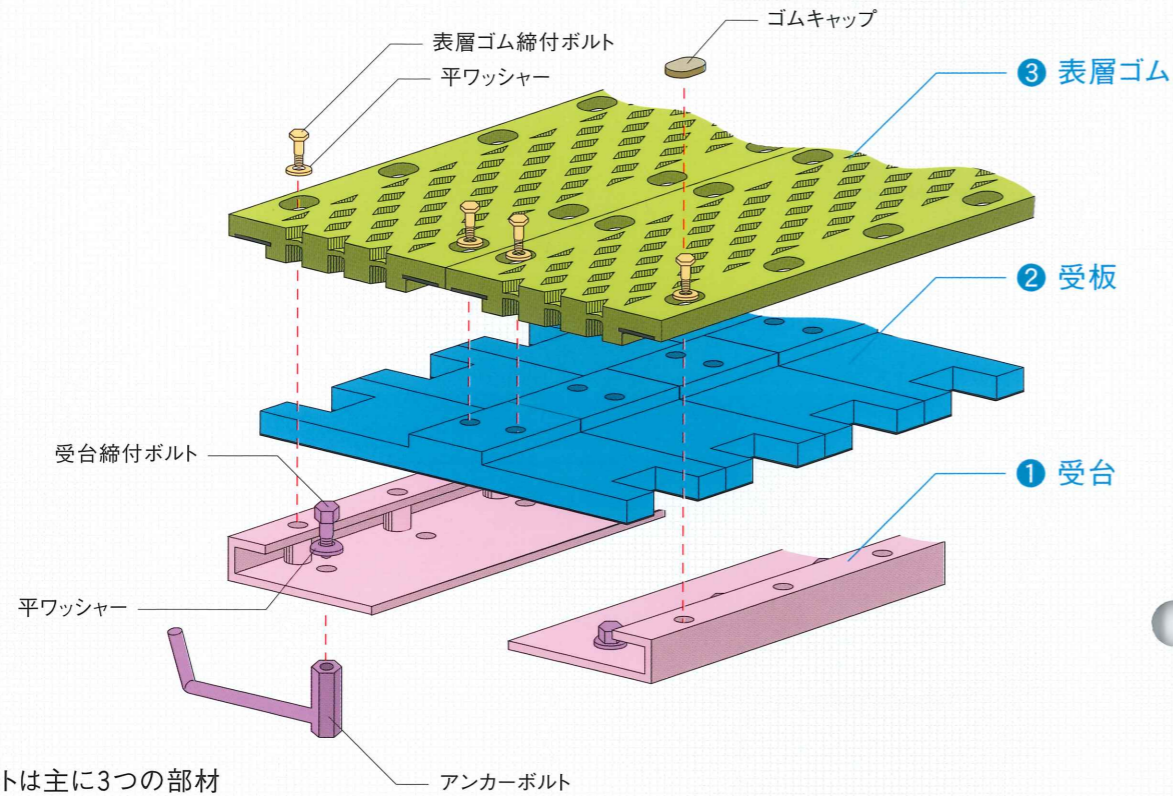
現場での経験を活かし開発されたダイヤフリージョイントは、
走行時の安全性や防音性はもちろん、
施工や保守の簡易性、経済性にも優れているジョイントです。
また、各現場の諸条件にも柔軟に対応、
補修工事では騒音やはつりガラを発生させない
環境にも配慮したジョイントです。
今までもこれからも「確かな技術」を携え、
「新しい技術への挑戦」を忘れずに、
橋梁を、未来を、つなぎ続けます。



目次

はじめに	P2-3
製品概要	P4-5
製品ラインナップ 横目地	P6-8
製品ラインナップ 交差部	P9
製品ラインナップ 縦目地	P10-12
施工手順	P13
施工例	P14
その他事業	P15

構造

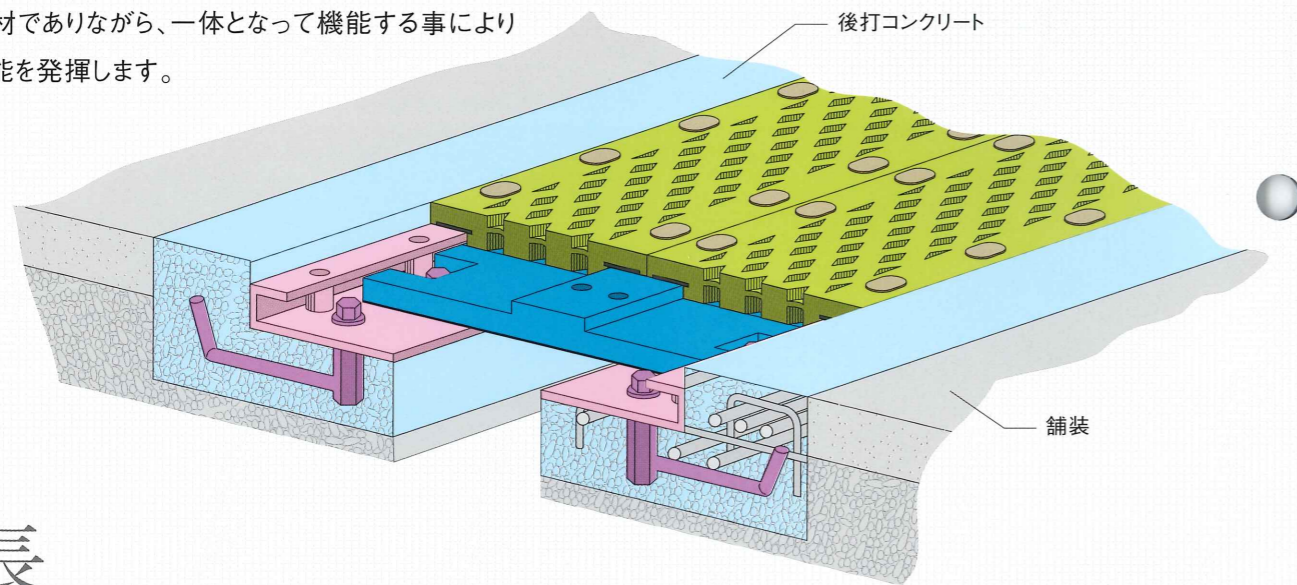


ダイヤフリージョイントは主に3つの部材

- ① 床版に取り付ける受台(鋼製)
- ② 受台の上に設置する受板(鋼製でゴムコーティング)
- ③ 多数の菱形孔を有する表層ゴム(ゴム製)

からなる分離構造。

別々の部材でありながら、一体となって機能する事により優れた性能を発揮します。



特長

床版を保護

表層ゴムには十分な厚みがあり、荷重を支持する受板には鋼板にゴムコーティングが施されている為、衝撃過重を緩和でき、床版に与える影響を小さくします。

快適な走行

表層ゴムが伸縮を菱形孔の弾性変形で吸収し、ジョイントの表面を常に平坦に保つ事によって、走行時の騒音も少なく快適な走行が得られます。

安全な走行

表層ゴム、受板、受台が分離構造なので、表層ゴムの磨耗では、滑りの原因となる鋼板が表面に出てくる事はなく、安全な走行が可能です。

横目地

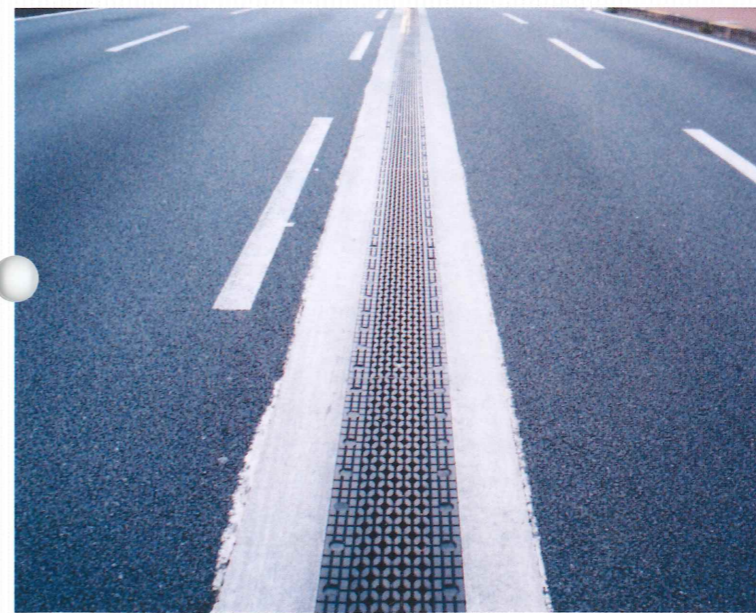


橋軸(車両の進行方向)に対して直角あるいは斜めに設置されるジョイントです。

単位(mm)

型式	遊間			伸縮量 最大-最小
	最小時	標準時	最大時	
K-40	10	30	50	40
K-50	25	50	75	50
K-80	45	80	115	70
K-110	60	110	160	100
K-210	160	210	260	100
K-240	170	240	310	140
K-330	230	330	430	200
K-530	430	530	630	200

縦目地



橋軸(車両の進行方向)に対して平行に設置されるジョイントです。

単位(mm)

型式	遊間	許容変位量		
		橋軸方向	鉛直方向	橋軸直角方向
K-40T	30	35	20	20
K-50T	30	35	30	20
K-80T	30	50	40	20
K-210T	190	70	50	20
K-240T	250	80	80	20
K-330T	330	100	100	20

環境に優しい

高ナット式アンカーボルトを採用し、補修時にはコンクリートをはつらない為、(コンクリートに損傷がある場合は、はつりが必要になります)騒音やガラなどの廃棄物が発生せず、工事時間も短縮できます。また、時間が短縮された事により、渋滞による排ガスの発生も抑えられるので、都市部では住民の生活環境や職場環境を、郊外では自然環境を損ないません。

経費も節減

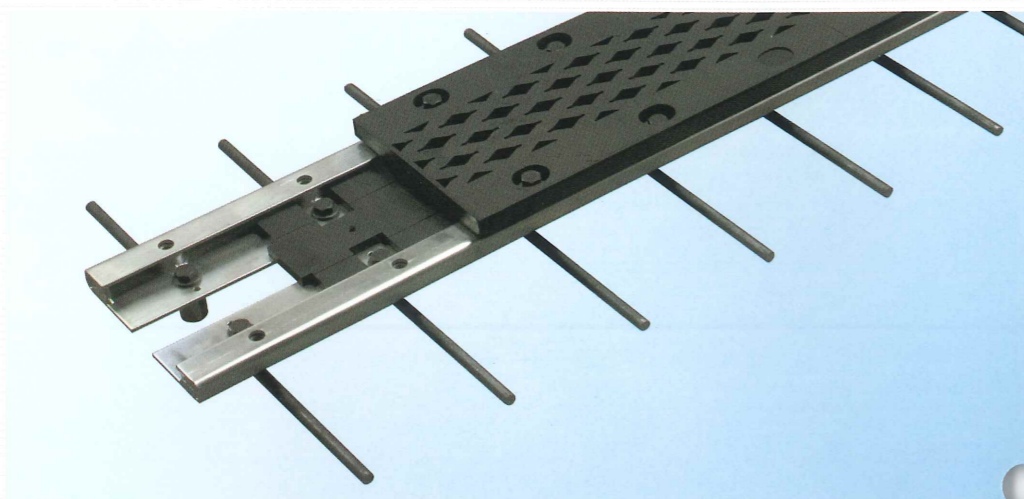
はつりを必要としない補修では、床版を傷めず橋梁の寿命を長持ちさせ、メンテナンス費用を節減する事ができます。また、短時間で補修できるので、渋滞による経済損失の削減にもつながります。

どのようにでも

RC橋、PC橋、鋼橋などの各種橋梁に、先付け、後付けのどちらの工法でも対応できます。

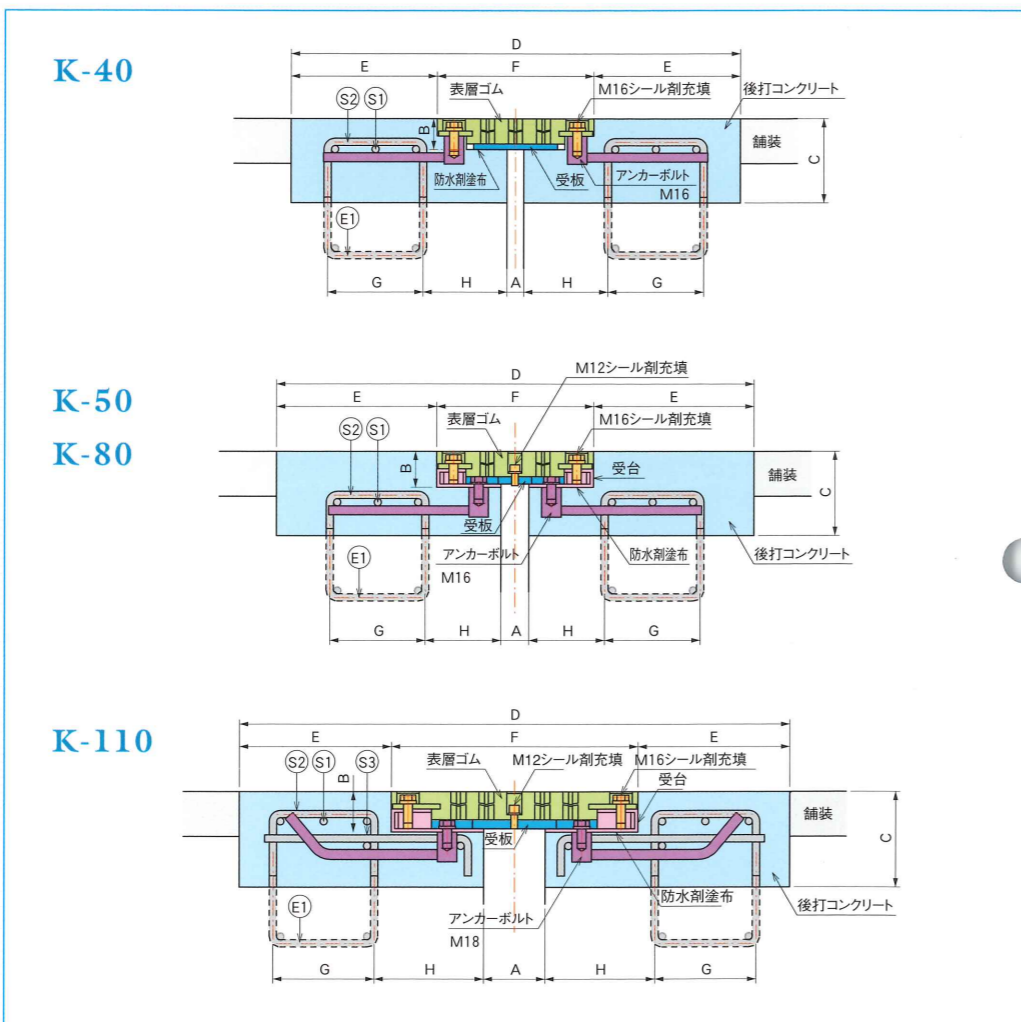
横目地

- K-40
- K-50
- K-80
- K-110



※写真は K-50 です。

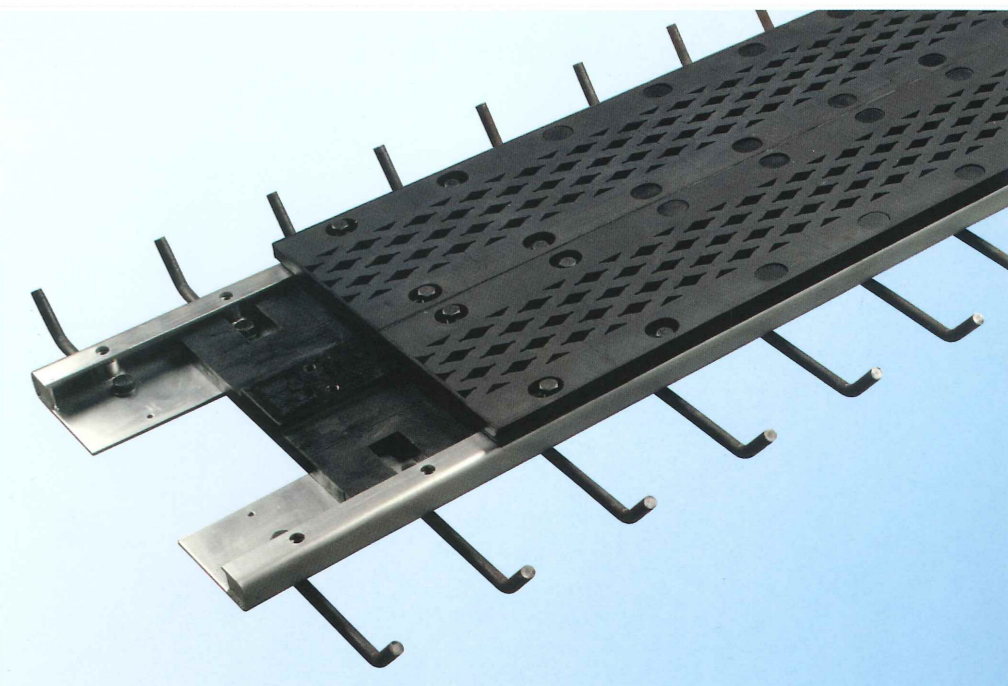
数々の経験をもとに当社が開発した横目地用ジョイントは、製品・施工ともにフレキシブルな性能を有する為、多くの高速道路・橋梁や高架橋でお使い頂いています。



単位 (mm)

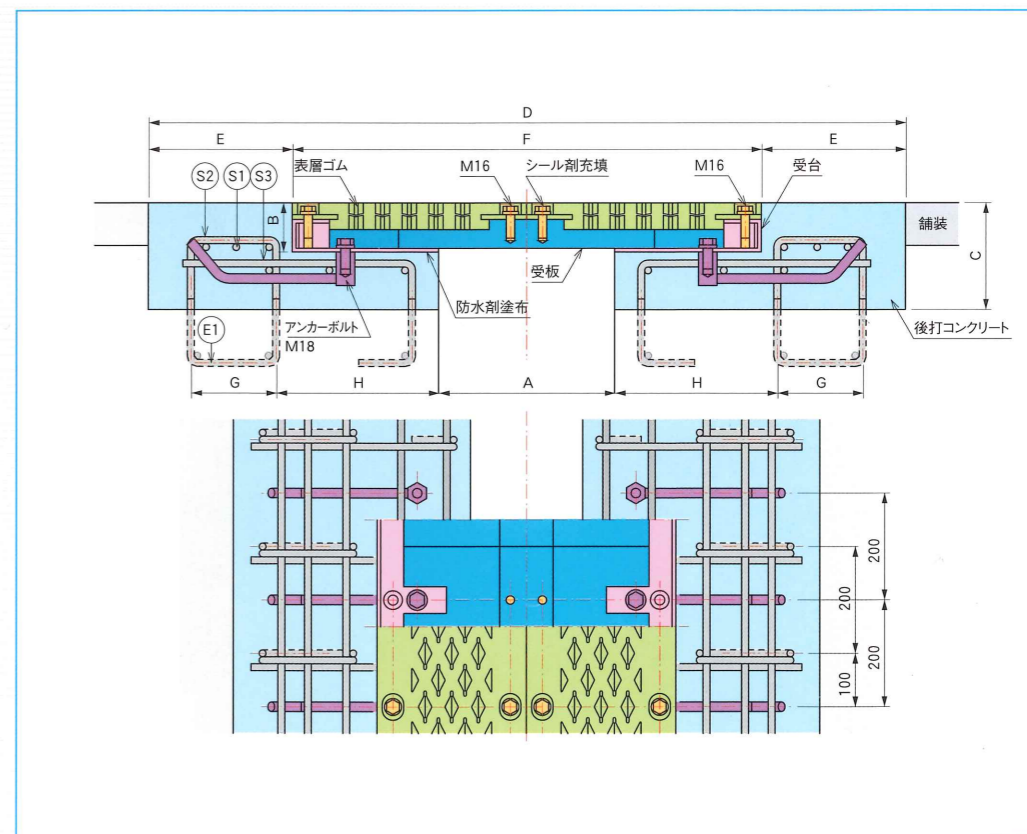
	A (標準遊間)	B	C	D	E	F	G	H
K-40	30	55	150	800	260	280	170	150
K-50	50	64	150	850	285	280	170	135
K-80	80	67	150	910	285	340	170	150
K-110	110	75	170	980	270	440	180	195

- K-210
- K-240
- K-330



※写真は K-210 です。

近年、地震時の変位を考慮し、広遊間の橋梁が設計されています。その広遊間に対応し、またフィンガージョイントの補修などに最適な製品です。



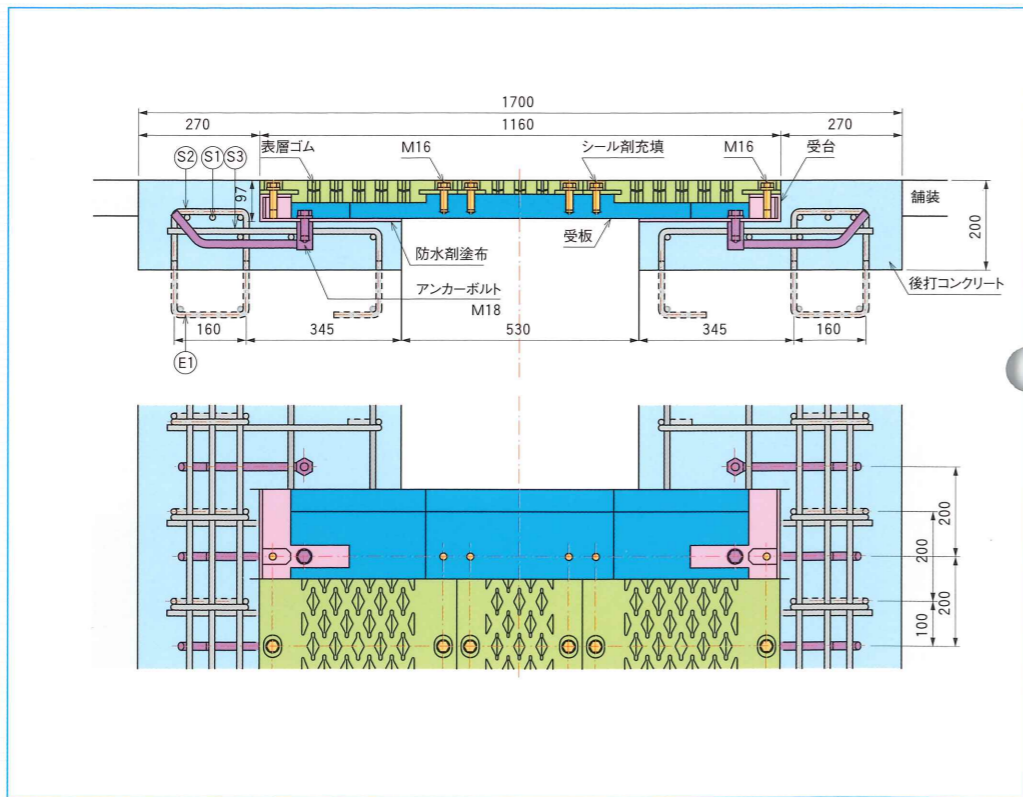
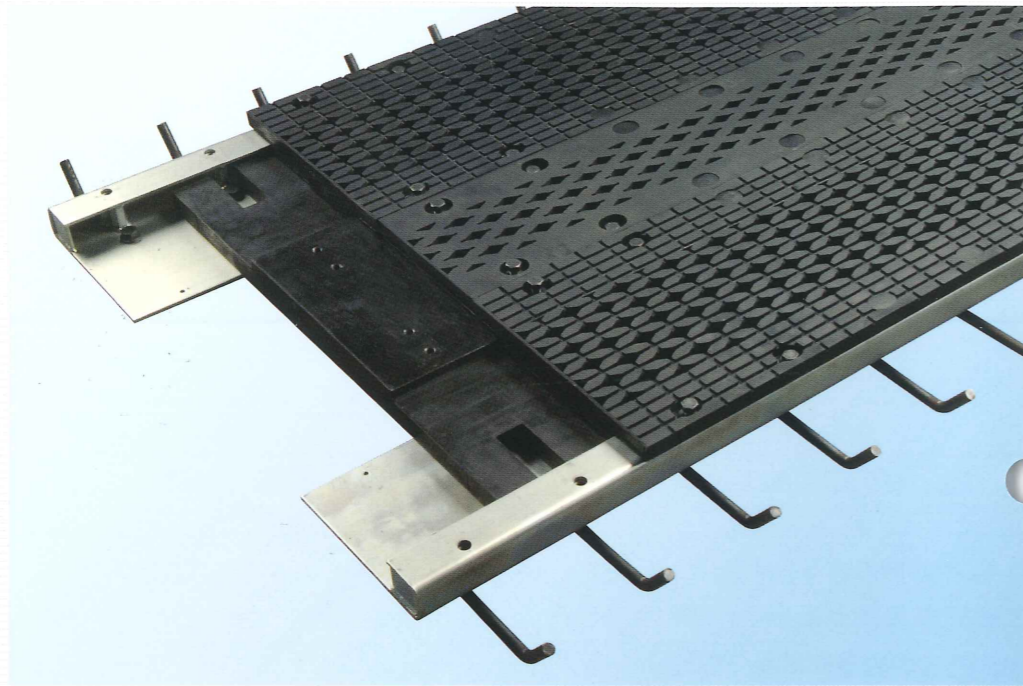
単位 (mm)

	A (標準遊間)	B	C	D	E	F	G	H
K-210	210	82	170	1100	270	560	160	205
K-240	240	82	170	1220	270	680	160	250
K-330	330	92	200	1420	270	880	160	305

横目地

K-530

K-530は「更に広遊間に対応できる製品を」との声を受けて開発した製品です。
当社の標準製品以外でも、是非一度ご相談ください。

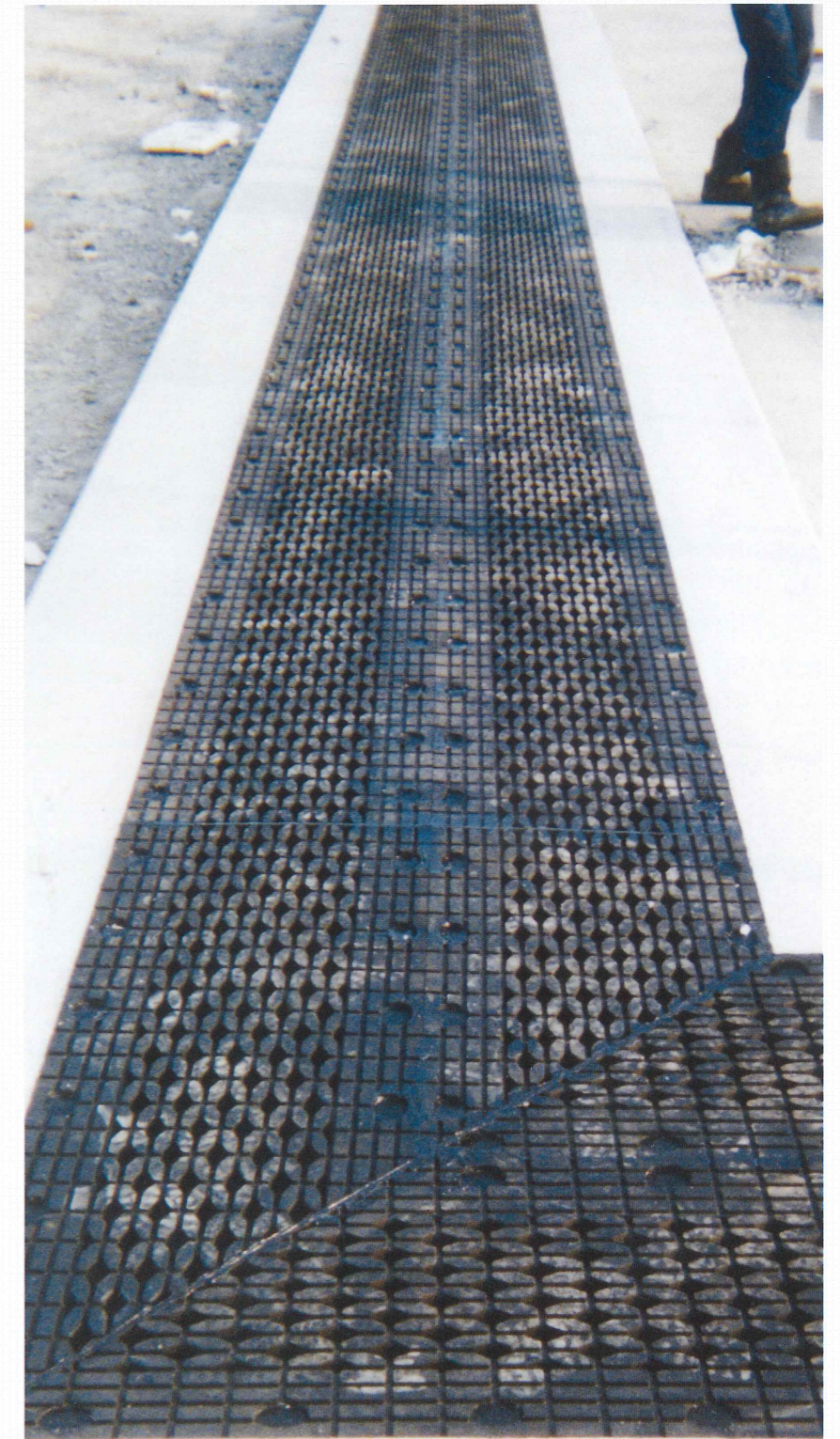
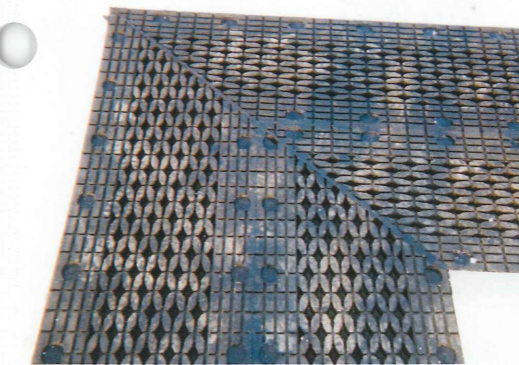


納入実績

湾岸線 葛西付近 (東京)

交差部

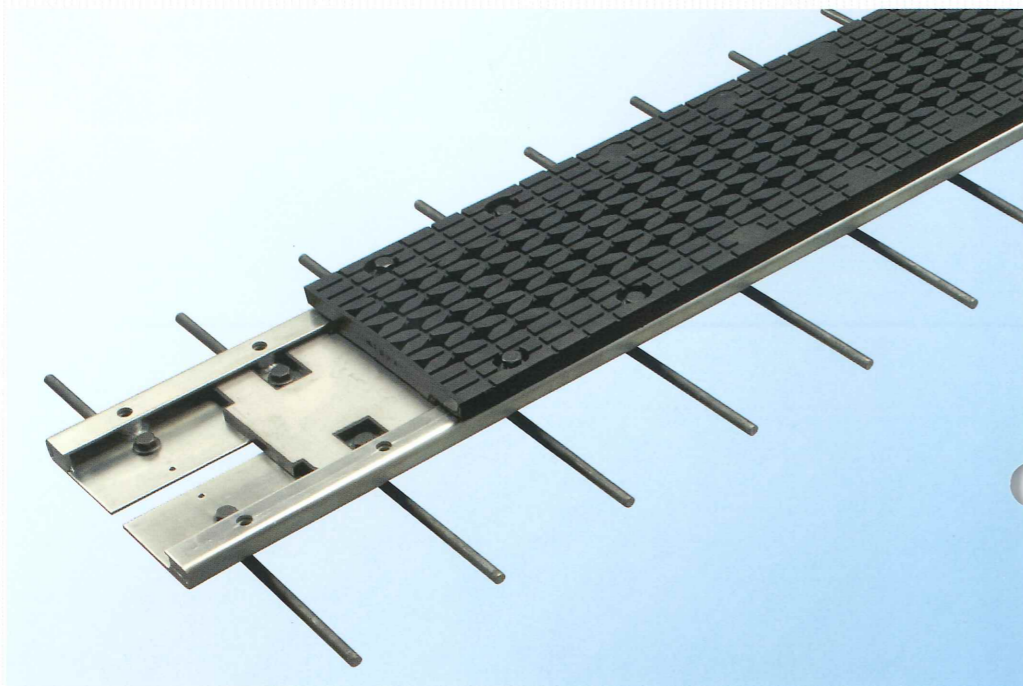
交差部とは横目地と縦目地を接続する部分です。十字型、T字型、その他さまざまな角度の接続に対応できます。
お気軽にご相談下さい。



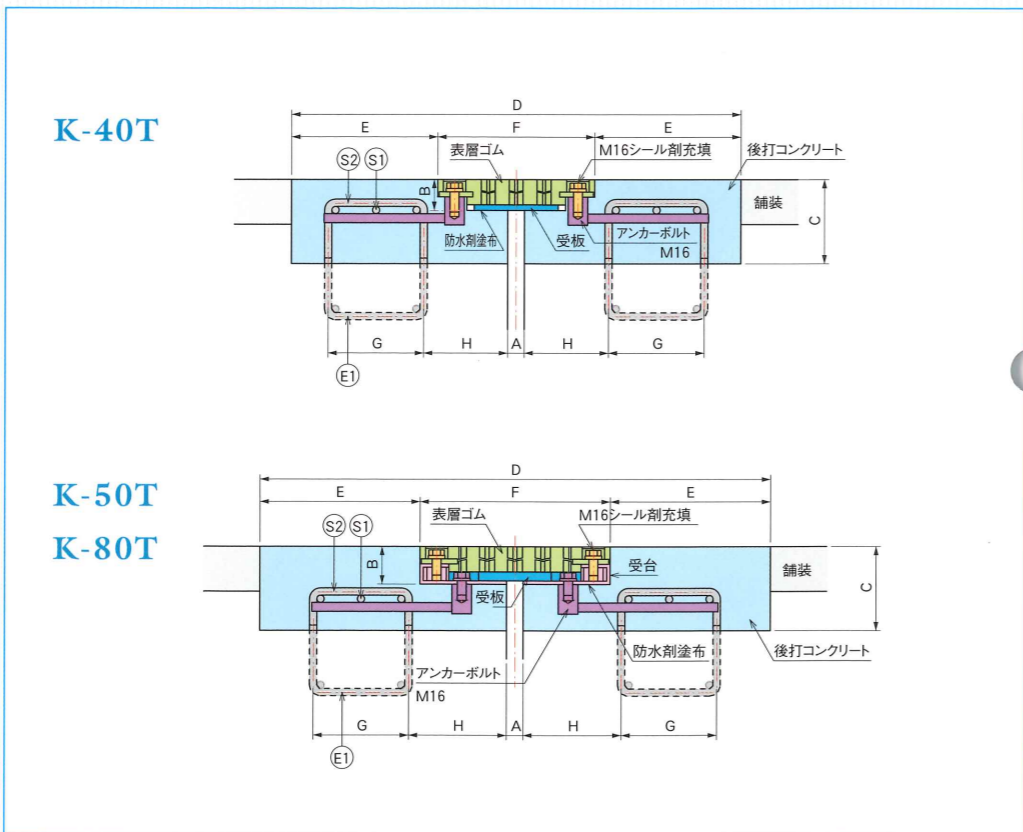
縦目地

K-40T
K-50T
K-80T

縦目地のパイオニアである当社が開発した縦目地用ジョイントは縦目地特有の三次元の動きにもしっかりと追従するので多くの高速道路、橋梁や高架橋でお使い頂いています。



※写真はK-80Tです。

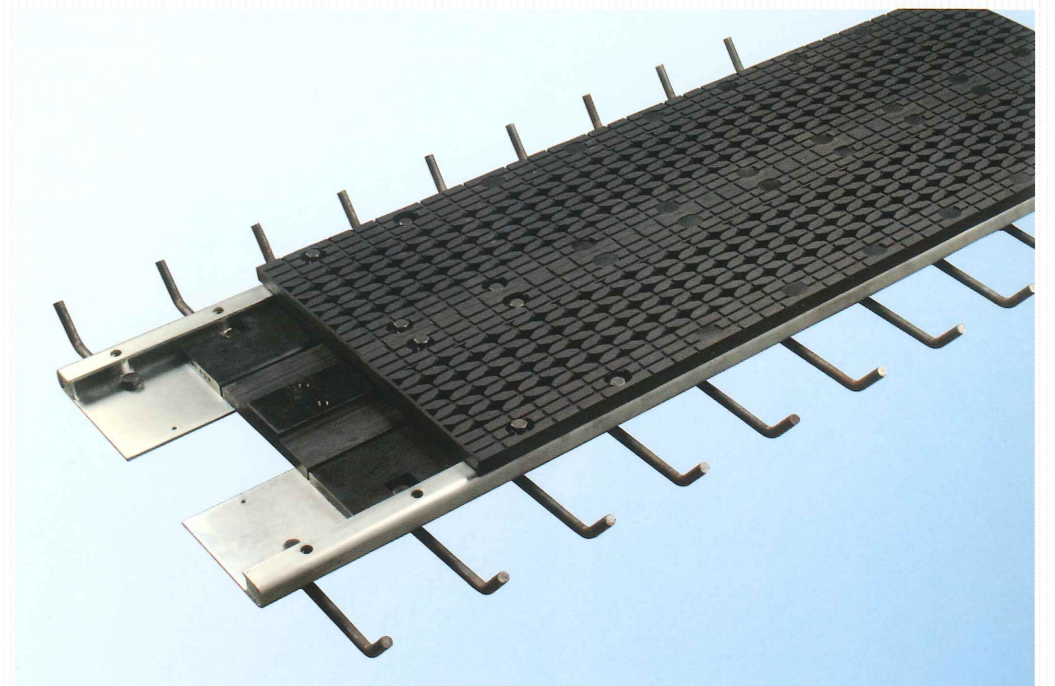


単位 (mm)

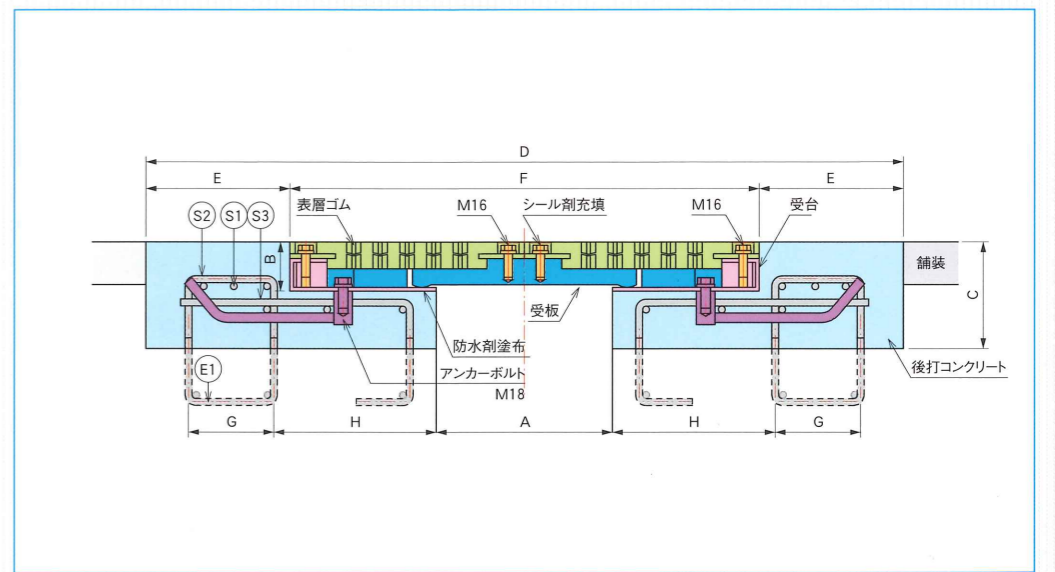
	A (標準遊間)	B	C	D	E	F	G	H
K-40T	30	55	150	800	260	280	170	150
K-50T	30	64	150	850	285	280	170	145
K-80T	30	67	150	910	285	340	170	175

K-210T
K-240T
K-330T

特にこれらの製品はスパン長が長くなることによって生じる大きな変位量に対応できます。



※写真はK-240Tです。



単位 (mm)

	A (標準遊間)	B	C	D	E	F	G	H
K-210T	190	78	170	1100	270	560	160	215
K-240T	250	78	170	1220	270	680	160	275
K-330T	330	92	200	1420	270	880	160	305

K-330T 特殊



通常、縦目地における橋軸直角方向の動きはあまり考慮しませんが、諸条件によっては橋軸直角方向の動きを考慮すべき物件もあります。弊社のジョイントは、そのような物件にも対応可能です。お気軽にご相談下さい。

写真:七色高架橋(奈良)

縦目地ネットピンタイプ

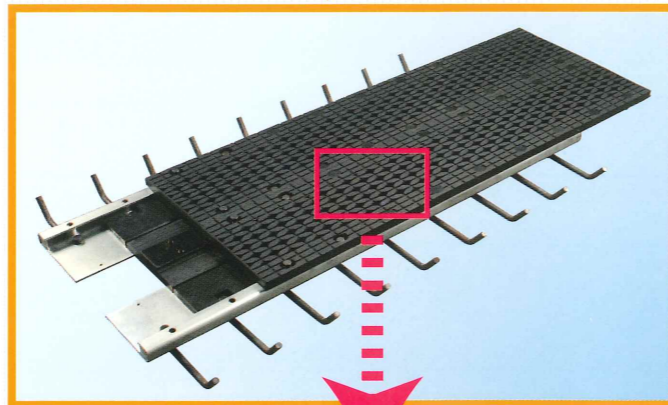
表層ゴムの表面は湿っている時(雨天時)の方が乾いている時(晴天時)に比べて、摩擦抵抗値が減少する傾向にあります。

特に縦目地は車両の進行方向に平行に設置する為、タイヤとの接触時間が長く、雨天走行時の摩擦抵抗値の減少が問題となる事があります。

そこで弊社では、表層ゴムの表面にネットを三層に織り込み、ピンを打つ事によって摩擦抵抗値を増大させ、舗装と同等レベルの確保を実現しました。

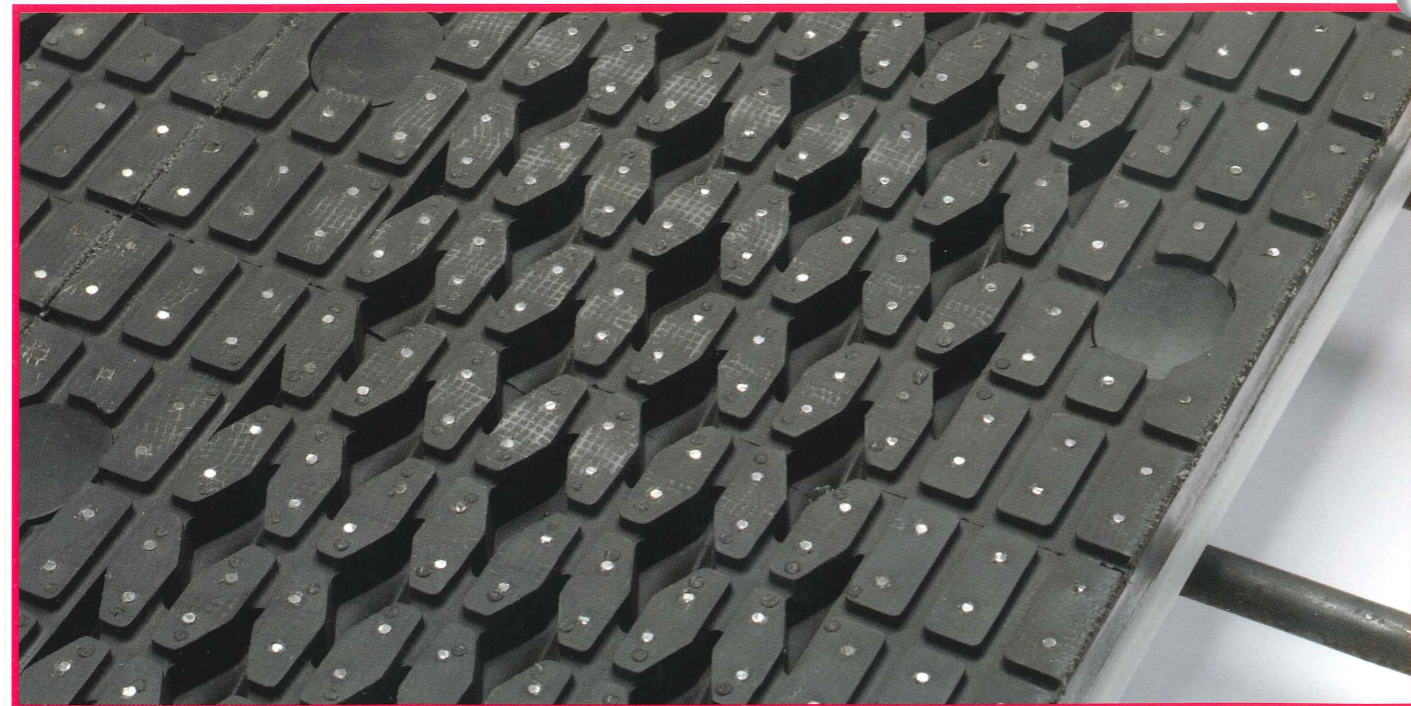
構造は通常の縦目地製品と全く同じで、表層ゴムのみネットピンタイプを使用、どの型番にも対応可能です。

詳細につきましてはお気軽にご相談下さい。



納入実績

- 中央環状線 小菅ジャンクション (東京)
- 湾岸線 新木場・辰巳ジャンクション (東京)
- 湾岸線 本牧ジャンクション (神奈川)
- 柏尾川大橋 (神奈川)
- 落合橋 (長野)
- 大阪港線 阿波座拡幅 (大阪)
- 神戸線 芦屋料金所 (兵庫)





501工区高架橋 (福岡)



北仲橋 (神奈川)



湾岸線 葛西付近 (東京)



湾岸線 新木場・辰巳ジャンクション (東京)



四日市橋 (三重)



湾岸線 本牧ジャンクション (神奈川)

実績一覧

十三湖大橋 (青森)
 赤川橋 (岩手)
 千波大橋 (茨城)
 河原橋 (栃木)
 荒砥川橋 (群馬)
 今井第一跨道橋 (群馬)
 菖蒲谷津橋 (千葉)
 東京湾アクアライン (千葉)
 中央自動車道
 稲城インターチェンジ (東京)

新隆慶橋 (東京)
 環状2号森支線 (神奈川)
 横浜大黒地区道路高架橋 (神奈川)
 川崎縦貫道 (神奈川)
 田上連絡橋 (石川)
 梅の木跨線橋 (石川)
 内灘新橋 (石川)
 箕輪橋梁 (山梨)
 吉野橋 (長野)

朝日高架橋 (愛知)
 市道高速2号 大高南工区 (愛知)
 桑名高架橋 (愛知)
 嬉ヶ崎橋 (大阪)
 上野地橋 (奈良)
 広島高速道路
 仁保ジャンクション (広島)
 かちどき橋 (徳島)
 父二峰橋 (愛媛)
 江津斎藤橋 (熊本)

伸縮継手部の後打コンクリートやアスファルト舗装用の段差修正材の販売
 製品名:ロードパテ



伸縮継手部の後打コンクリート及びアスファルト舗装面とに轍が生じ、伸縮継手部に悪影響を及ぼします。ロードパテは、この轍を補修するのに最も適した段差修正材です。



※写真は中身です。

会社概要

【商号】 日本橋梁工業株式会社

【設立】 昭和53年8月

【代表取締役】 菊地 義弘

【事業内容】 道路橋梁用伸縮継手装置の開発、製造、販売、施工

【所在地】 本社 東京都墨田区堤通1-10-10
 電話 03-3619-0678
 FAX 03-3619-0387





NIHON KYORYO KOGYO CO.,LTD
日本橋梁工業株式会社

〒131-0034 東京都墨田区堤通1-10-10
TEL 03-3619-0678 FAX 03-3619-0387

www.dfj-nikkyo.com

代理店